

2-11 3-1~3-5

アウトカム評価・臨床指標／医療機能の変化に係る特別調査について

1. 調査の目的

- DPC導入による患者アウトカムや医療プロセスの変化または影響及び医療機能の変化について、臨床指標等を活用し評価を行う。

2. 班構成

【診療報酬調査専門組織委員】

- ◎武澤 純：名古屋大学大学院救急・集中治療医学/教授（班長）
- 西岡 清：横浜赤十字病院/病院長
- 柿田 章：北里大学名誉教授（私立医科大学協会/副会長）
- 原 正道：横浜市立大学医学部/教授
- 松田晋哉：産業医科大学公衆衛生学/教授
- 信友浩一：九州大学大学院医療システム学/教授
- 酒巻哲夫：群馬大学医学部医療情報部/教授

【診療報酬調査専門組織外の委員】

- 吉田勝美：聖マリアンナ大学予防医学/教授
- 長谷川敏彦：国立保健医療科学院政策科学部/部長
- 石田達樹：東京医科歯科大学医歯学教育システム研究センター/専門職員
- 小山信彌：東邦大学医学部附属大森病院/病院長

3. 調査方法

(1) 評価指標の検討及びデータ収集方法に関する検討

- 別紙の評価指標（案）について、短期的な指標、長期的な指標にわけて整理し、指標の定義（分子/分母の定義）、データの収集方法について検討する。
 - ・ 臨床指標案の中から収集が容易で患者アウトカムと医療プロセスの変化を反映するものを選び、全体の平均値の推移を描出したものを成果物とする。
 - ・ 新様式1とE・Fファイルに含まれる項目に関しては7月から10月までの収集データから調査を行うことを検討し、医療機能に関する調査で上記指標に含まれない指標は年度末に別途調査を行う。
- 可能な項目に関しては導入当初、1年後、2年後と経年的推移を調査する。
- 即時に把握することが難しい項目や長期生存など数年の経過を必要とする調査項目に関しては、調査可能な施設を限定して行うが、出来れば全施設調査とする。

(2) データの収集・分析・評価の実施

- 過去の調査（全国医学部長病院長会議の「大学病院の医療の質・安全に関する調査（平成15年12月）、病理剖検情報（病理学会）、特定機能病院が毎年度末に医政局に報告しているデータ）の確認を行う。
- 7月から10月までの退院患者に係る調査および12月に実施する医療機能評価に係る調査を素材として、アウトカム評価、臨床指標に係る集計・分析を行う。
 - ・ 7月から10月までの退院患者に係る調査において収集される様式1～5とE・Fファイルを用いるが、必要に応じて新しい調査項目と調査用紙を作成して、別枠で調査を行う。

4. 今後のスケジュール

- 8月 臨床指標、データ収集方法に関する検討
- 11月 7月から10月までの退院患者に係る調査に基づく分析
- 12月 医療機能の評価に関する調査の実施
- 1月 結果の報告

臨床指標（案）

- 従来 of 構造、プロセス、成果に分けた臨床指標に加えて、警鐘事例、アメニティー、利用度、外部評価機構による認証、患者情報管理などの病院機能に関する指標を加える。

（構造評価）

- 職種別職員数、専門職員数、病床数、診療情報士数、カルテ管理法など。

（プロセス指標）

- 外来機能（通院回数、通院期間）、救急患者対応時間、ICU 入室患者重症度、クリパス実施率、リスク調整感染率、外科患者 1 日あたり抗菌薬投与量、抗 MRSA 薬投与量、プレアボイド件数、予約待ち時間、検査 TAT、病理迅速診断への対応、CPC 実施数、併存症頻度、合併症件数、抗ガン剤使用パターン、手術/検査の入院日数分類など。

（成果指標）

- 在院日数、退院時転帰、長期生命予後、診療報酬、患者満足度とするが、頻度の高い診断群分類（上位 20? 30 診断群）に絞って調査を行う。

（警鐘事例）

- 予期せぬ院内死亡、同一疾患での再入院、ICU への再入室、覚醒鎮静による処置件数、労災/針刺し件数、誤投薬件数、輸血ミス件数、転倒・転落件数、医療事故報告件数（評価機構へ）、抑制件数など。

（アメニティー指標）

- 各種サービス提供の有無。

（利用度指標）

- 新規入院患者数、外来、救急患者数、手術件数、分娩件数、平均在院日数、病床稼働率、紹介・逆紹介患者数、院外処方箋件数など。

（外部認証）

- 評価機構、ISO 取得の部署数。

（患者情報管理指標）

- 特殊コーディング番号、MDC16 の件数、包括外患者数とその在院日数。

（研究機能）

- 高度先進医療実施件数、第Ⅱ・Ⅲ相試験件数、難病患者診療数。

（教育機能）

- 研修生、実習生受け入れ件数、ボランティア受け入れ数、研修医マッチング率。

（機能分化に関する調査）

- 二次医療圏以外からの入院患者数、退院時転出先。